

10月定例山行

10月1日

セイシンジ
応海山(棲真寺)

参加者 合計 12名

CL 三重成 SL 三重典

円山、坂井、岡田

石倉、原田、白川、

中野美、熊谷修、若木、

[会友] 丸田

コースタイム

バスセンター(8:35)⇒空港(9:35)⇒女王滝登山口(10:15)⇒女王滝(10:35)⇒

瀑雪の滝(11:25~12:20)⇒棲真寺(応海山)(13:15~13:35)⇒

瀑雪の滝(14:30)⇒瀑雪の滝入口⇒河内駅(15:07 解散)



○

今回の山行は女王滝、瀑雪の滝、小滝等、大小の滝めぐりを楽しんだ。

棲真寺では下見の時にお願いしておいた収蔵堂の木像を特別に見せてもらった、木像28体の内13体があり県の重要文化財との説明があった。

本堂の前庭には蓮田があり「6月の終り頃に花が咲くので又来たいね」と話し合った。

桜もあり、やまぼうしのお花見地候補がまた一つ増えた。初めての人が大半で皆さん楽しそうだったので良かった。又歩いてみたい山である。

(記 三重典子)

○

8時30分リムジンバスにのり、広島空港へ。終点から中央森林公園沿いの車道を30分くらいテクテク歩き、登山道へ入る。最初はくだりの歩きで少し調子を狂わしたが、第一の目的地、女王滝へ。NHK 大河ドラマ「毛利元就」のタイト

ルバックになったところで、一時はブームで賑わったとか。今は訪れる人もいないのか先頭の三重さん蜘蛛の巣と格闘しながらの前進。第二の目的地、瀑雪の滝へ到着。流れ落ちる滝は圧巻でした。ここで昼食。食後いよいよ、応海山へ登る。応海山とは棲真寺のことで、鎌倉時代の臨済宗妙心寺派の古寺だそうだ。お寺は改築され、綺麗になっていました。住職さんはあいにくご病気で入院中とか。

しかし、寺の関係者の方が収蔵庫の扉を開けてくださり、広島県重要文化財の木像を拝ませていただきました。13体の木像はどれもやさしいお顔で1日中見ても飽きないほどでした。普段、信仰心など持ったこともないのですが、お寶銭をあげ、手を合わせました。平日山行は、初めての参加で、のんびり、のびのび、リフレッシュのフレーズがぴったりくる山行でした。

(記 坂井エイコ)